

<p>Overview: 人の体に血液の循環があるように、キリストのからだにも一つの循環があります。この血液の循環を新約は交わりと呼んでいます。この交わりが召会生活の実際です。私たちは主イエス・キリストの交わりへと召されたのです。交わりによって、私たちは一になります。十字架の経験は、垂直と水平の交わりの両方を深め、私たちがからだの命を知り、からだの交わりの中に生きることができるようにします。諸召会の中の交わりは、キリストのからだの交わりです。私たちは、毎週主の食卓に来る時はいつでも、宇宙的なからだの交わりを実行しています。</p>	<p>I. 人の体に血液の循環があるように、キリストのからだにも一つの循環があります。その循環を新約は交わりと呼んでいます。この交わりが召会生活の実際です: A. 交わりは、共にあずかること、共同であずかることです。こういうわけで、交わりを持つことは、団体的に何かにあずかることです。 B. 交わりは、永遠の命の流れ出であり、実は信者たちの中の永遠の命の流れです。 C. 唯一の交わりを持つために、私たちは神聖な命によって生き、天然の命の中ではなく、神聖な命の中で振る舞わなければなりません。 D. 使徒たちの交わりの中で三一の神と交わりを持つことは、私たちの個人的な利益をわきに置き、使徒たちと三一の神と結び付いて、神の定められた御旨を完成することです。』</p>	<p>II. 「神は信実です。この方を通して、あなたがたは彼の御子、すなわち、私たちの主イエス・キリストの交わりへと召されたのです」(I コリント1:9): A. 神は私たちが彼の御子の交わりへと召しました。それは私たちが、神が与えてくださった私たちの分け前としてのキリストにあずかり、彼を享受するためです。 B. 神はすべてを含むキリストの交わりへと、すなわち彼にあずかることへと私たちに召しました。すべての信者は、彼に焦点づけられるべきであって、賜物のあるいかなる人、過度に強調されたいかなる教理、特定のいかなる実行によってもそらされるべきではありません。 C. キリストご自身は、神が私たちがその中へと召した交わりです: 1. 私たちの分け前としてのすべてを含むキリストの交わりは、すべてを含むキリストの生けるパースンにほかなりません。2. イエス・キリストの交わりへと召されることは、彼の中へと召されることです。なぜなら、彼ご自身が交わりであるからです。3. 私たちはこのパースンの中へと召され、彼の交わりの中へと召されました。すなわちキリストの中へと召され、私たちにあずからせ、享受させました。 4. 9節の交わりは、私たちがキリストにあずかることです。それは私たちが彼を享受し、好むことです。 D. キリストの交わり、すなわち、すばらしい、卓越した相互的な関係は、実際にその霊によって完成されます。こういうわけで、私たちの経験において、御子の交わりはその霊の交わりです。 E. 交わりは私たちがキリストが一になっていることを意味します: 1. 私たちの経験において、私たちが主と一つ霊であることは、神によって彼の御子の交わりへと召された後です。』 2. 私たちはすでに一の中へと召されており、その中で私たちは彼と一であり、彼は私たちと一です。3. 第6章17節の「結合される」という言葉は、第1章9節の「交わり」と同義語です。事実上、結合は交わりです。4. 私たちは主と一つ霊であるときはいつでも、キリストの交わりの中におり、すべてを含む方として彼を経験します。 F. 交わりが意味するのは、私たちがキリストとキリストであるすべてを享受することであり、また彼が私たちと私たちであるすべてを享受することです: 1. 私たちは相互性の中へと召されました。私たちがその中で神の御子が何であるかを享受し、彼は私たちが何であるかを享受します。2. この交わりが暗示するのは、すばらしい、宇宙的な、相互の享受、すなわち、私たちが三一の神を享受すること、三一の神が私たちが享受すること、信者たちが互いに享受することです。</p>	<p>III. 交わりは一と関係があります: A. からだの中での神聖な命の交わり、循環は、からだのすべての肢体を一の中へともたらします。 B. この一はその霊の一と呼ばれています。それはまたからだの一です。 C. 私たちは、内側で流れる神聖な命を持っている限り、この一の中にいます。すなわち、からだの一、すべての聖徒の間の一の中にいます。 D. 唯一の交わりは、キリストのからだの真の一であっ</p>	<p>IV. 十字架の経験は、垂直と水平の交わりの両方を深め、私たちがからだの命を知り、からだの交わりの中に生きることができるようにします: A. 私たちは十字架を経験して、神聖な交わりに対する私たちの経験を深める必要があります: 1. 十字架がなければ、私たちの交わりは浅薄です。十字架だけが神聖な交わりに対する多くの障害を取り除き、私たちと主との、また互いとの交わりを深めることができます。2. 交わりは、十字架を通して私たちに罪深い自己から救います。十字架がなければ、自己からの解放も、自由もなく、真の交わりもありません。 3. マタイ第16章24節で、主は「自分の十字架」という用語を用いました。これが示しているのは、私たち一人一人に対して十字架の特別な分があって、私たち一人一人を除き去るということです: a. 十字架を負うことは、いつも自己を否むこと、自己を死に渡すこと、キリストの十字架を自己に適用することです。b. 私たちは容易に他の人たちに腹を立てます。なぜなら、私たちは自分自身についてとても敏感であるからです。もし私たちがそのような強い自己を持っていないなら、他の人たちに腹を立てないでしょう。c. もし私たちが強い自己を持っており、あらゆることやあらゆる人に腹を立てるなら、真実な交わりを持つことができません。私たちが水平の交わりを持つために、自己を否む必要があります。 B. 十字架の経験は、私たちがキリストのからだの交わりの中へともたらします: 1. 十字架は私たちの肉、自己、天然の命を対処します。それは私たちが実際において、からだの命を認識するためです。2. もし私たちの肉、自己、天然の命が十字架によって対処されるなら、またもし私たちがキリストの頭首権に服従し、からだの命を生きるなら、からだの交わりを享受します。』 3. 私たちとかしらとの関係は、従順の関係ですが、私たちとからだとの関係は、交わりの関係です: a. 交わりは、私たちが有限であり、不十分であることを認めることです。交わりは、私たちが進んで他の人たちから来るものを受け入れ、それを自分自身のものとするということです。b. 交わりは、私たちがからだを必要とすることを認めることです。c. 私たちの肉、自己、天然の命が対処されてはじめて、私たちはからだの中に生き、からだの中で交わりを持つことができます。そうでなければ、私たちは交</p>	<p>V. 諸召会の中の交わりは、キリストのからだの交わりです: A. 主の回復は、キリストがただ一つのからだを持っており、そのからだは諸地方召会として表現されるという真理に基づいています。 B. 一つ霊があるので、ただ一つのからだがあり、そしてこのからだの中にはただ一つの命の循環があります。この循環がキリストのからだの交わりです。』 C. キリストのからだの交わりは、「その」霊の循環、流れです。「その」霊がキリストのからだの中を循環しているとき、神性、人性、キリストのパースン、キリストの死、キリストの復活がすべて循環しています。 D. 地方召会は、唯一のキリストのからだの一部分です。またからだの交わりは、宇宙的に一です。交わりの中には分離はありません: 1. どの召会や地域も、からだの交わりから孤立すべきではありません。2. 一つの召会や一つの地域がキリストのからだの交わりから孤立した結果は、暗やみ、混乱、分裂、死です。 E. 私たちは主の食卓に来るときはいつでも、からだの交わりを実行しに来ます: 1. 主の食卓は、キリストに属する私たちが一であるという証しです: a. 私たちは一つパン、一つからだです。なぜなら、私たちはみな一つパンにあずかるからです(17節)。b. 私たちがキリストにあずかることは、私たちが彼の一つからだへと構成します。 2. もし私たちがからだの交わりから孤立するなら、主の体にあずかる資格はありません。なぜなら、主の晩餐において、食卓の上の</p>
---	--	--	--	---	---

<p>て、信者たちがキリストの中で一に保たれるための唯一の立場です。』</p>	<p>わりの重要性を見ないでしょう。d. 神は、私たちが交わりなしには前進することができない点にまで、私たちをもたらさなければなりません。</p> <p>4. 肉、自己、天然の命が十字架によって対処されるなら、私たちはからだの命を認識し、交わりの重要性を見ます。私たちはこの交わりがなければ生きることができなくなります。</p>	<p>パンはキリストのからだ全体を表徴するからです。</p> <p>F. 一つの宇宙的なキリストのからだを構成するすべての召会の間に、組織はありません。しかし、キリストのからだの交わりがあります。</p> <p>G. 神聖な交わりは、キリストのからだの中に生きることの実際です。』</p>
---	--	--

第一日：Iヨハネ1:3 私たちが見たもの、聞いたものを、あなたがたにも伝えます。それは、あなたがたも私たちと交わりを持つためです。私たちの交わりとは、御父との、また御子イエス・キリストとの交わりのことです。7 しかし、神が光の中におられるように、私たちが光の中を歩くなら、私たちは互いに交わりを持ち、御子イエスの血が、すべての罪から私たちを清めます。

第二日：Iコリント1:9 神は信実です。この方を通して、あなたがたは彼の御子、すなわち、私たちの主イエス・キリストの交わりへと召されたのです。30 しかし、あなたがたがキリスト・イエスの中にあるのは、神によるのです。このキリスト・イエスは、神から私たちに与えられた知恵、すなわち、義と聖別と贖いとなされました。

第三日：Iコリント10:16 私たちが祝福する祝福の杯、それはキリストの血の交わりではありませんか？ 私たちがさくパン、それはキリストの体の交わりではありませんか？

6:17 しかし、主に結合される者は、主と一つ霊になります。

第四日：マタイ16:24 それから、イエスは弟子たちに言われた、「だれでも私について来たいなら、自分を否み、自分の十字架を負い、私に従って来なさい。

ローマ6:6 私たちは次のことを知っています。私たちの古い人が彼と共に十字架につけられたのは、罪の体が無効にされて、私たちがもはや、罪に奴隷として仕えることがないためです。

ガラテヤ2:20 私はキリストと共に十字架につけられました。生きているのはもはや私ではありません。キリストが私の中に生きておられるのです。そして私は今、肉体の中で生きているその命を、私を愛し、私のためにご自身を捨ててくださった神の御子の信仰の中で生きるのです。

第五日：ローマ8:13 なぜなら、もし肉にしたがって生きるなら、あなたがたは死ななければならないからです。しかし、その霊によって体の行ないを死に渡すなら、あなたがたは生きます。12:5 私たちも数は多いのですが、キリストの中で一つからだであり、そして各自は互いに肢体なのです。

第六日：Iコリント12:12 それは、体が一つであっても多くの肢体があり、体のすべての肢体が多くあっても一つの体であるように、キリストも同様だからです。13 なぜなら、私たちはユダヤ人もギリシャ人も、奴隷も自由人も、みな一つ霊の中で、一つからだの中へとバプテスマされ、みな一つ霊を飲むようにされたからです。

《預言の準備》

経験①: キリストのからだには、交わりという一つの命の循環がある

「交わり」という言葉は深遠でとても深いのです。私はどのクリスチャン教師や聖書の解説者も、この言葉の意義を言い尽くすことはできないと思います。交わりとは単に、あなたと他のだれかとの間に交際があることを意味するだけではありません。それはまたその人にあずかることを示します。さらに、それは私たちとキリストとが一になったことを意味します。それがまた意味するのは、私たちがキリストとキリストであるすべてを享受することであり、また彼が私たちと私たちであるすべてを享受されることです。その結果、相互の交流だけでなく、あらゆる方法での相互性があります。キリストであるすべてが私たちのものとなり、私たちであるすべてが彼のものとなります。私たちはみな神によって、私たちと神の御子との間のそのような相互性の中へと召されました。

交わりは一と関係があります。人の体の中の血液の循環が体のすべての肢体を一にならせるように、キリストのからだの中の神聖な命の交わりはからだを一にならせます。…この神聖な命には循環があります。すなわち、神聖な命が私たちすべての内側を循環します。からだの中の神聖な命のこの循環は、からだのすべての肢体を一の中へともたします。この一は、その霊の一と呼ばれます。それはまたからだの一です。私たちは、内側で流れる神聖な命を持っている限り、この一の中にいます。すなわち、からだの一、すべての聖徒の間の一の中にいます。

中高生編

人の体に血液の循環があるように、キリストのからだにも一つの循環があります。その循環を新約は交わりと呼んでいます。この交わりが召会生活の実際です。「神は信実です。この方を通して、あなたがたは彼の御子、すなわち、私たちの主イエス・キリストの交わりへと召されたのです」(Iコリント1:9)。

あなたは主イエスとの交わり、兄弟姉妹との交わりを持ち、血液が体の中を流れるように、交わりの中で命が流れているべきです。人間の体の命は、血液の循環にあります。同様にキリストのからだの中には交わりという血液の循環があります。もしあなたが内側に、この血液の循環、命の交わりの流れを感じないなら、あなたは自分の罪、欠点、弱さ、不信仰などを告白することで、命の交わりを回復することができます。

Iヨハネ1:7 しかし、神が光の中におられるように、私たちが光の中を歩くなら、私たちは互いに交わりを持ち、御子イエスの血が、すべての罪から私たちを清めます。⁸ もし、自分には罪がないと言うなら、私たちは自分を欺いているのであって、真理は私たちの中にありません。⁹ もし、私たちが自分の罪を告白するなら、神は信実で義であられるので、私たちの罪を赦し、すべての不義から私たちを清めてくださいます。

あなたは交わりの中で照らされた自分の罪を告白し、霊的血液の循環を維持してください。召会生活の中で、あなたが前進することは、あなた自身の奮闘だけによるものではありません。例えばあなたはがんばって勉強すべきです。もしあなたが、主と兄弟姉妹との交わりの中にいるなら、交わりの中で豊かな供給がありますので、あなたは主の恵みと共に勉強をがんばることができます。このような方法で勉強すると、あなたの長所はさらに引き上げられ、短所は徐々に克服されることができます。例えばあなたは数学が得意で、英語が苦手だとします。そして苦手な英語について、なかなか改善がありません。これはあなたの選り好みとも関係があります。主の命の交わりの中で、選り好みを殺す十字架の効果と忍耐力や理解力などの必要な力の供給があります。血液の循環はあなたに必要な酸素と栄養分を供給し、不必要な二酸化炭素と老廃物を除き去ることができます。あなたが命の交わりの中で、受験勉強を含む学生生活のすべての事を行なって、祝福されますように。

経験②: キリストのからだの健康な機能する肢体となることを学ぶ

私たちが他の人を批判することの多くは、私たちは自分自身についてとても敏感であるからです。もし私たちがそのような強い自己を持っていないなら、他の人たちに腹を立てないでしょう。多くの時、私たちが他の人を批判するのは、腹を立てたからです。私たちが腹を立てるのは、自分自身についてとても敏感であるからです。私たちはあらゆる人が、私たちの意見にしたがって私たちを正しく扱うことを期待します。もしだれかが私たちの意見にしたがって私たちを正しく扱わないなら、私たちは腹を立てます。そして、遅かれ早かれ、批判が私たちの口から出て来ます。

私たちは、神聖な交わりの経験を深める十字架の経験を必要とします。もし私たちの天然の命が対処されていないなら、何の交わりも持つことはできません。天然の命が対処されてはじめて、私たちはからだの中で生き、交わりを持ちます。

キリストのからだを真に知っている人は、自然に個人主義から自由にされます。彼らは自分に信頼せず、自分がとても弱いことを認識しています。彼らは、すべての神の子供たちと交わります。神は私たちを、交わりがなければ前進することができない点にもたらさなければなりません。神は私たちに、個人ではできないことも、交わりの中でできることを見せられます。

私たちは真にからだの命を見るなら、神の家の中に制限があることを見て、自由に行動しないでしょ。同時に、私たちはからだの命を持つなら、自然に他の神の子供たちと交わり、この交わりを尊び、それが私たちに重荷であることを感じないでしょう。もし神の子供たちが神の家の意義を知らないなら、神の他の子供たちと交わることはできないでしょう。他の兄弟たちを尊ぶことができず、彼らが受けるべき尊敬、称賛、地位を与えることができない人はだれも、神の家を見たことがありません。私たちの天然の命が対処されているなら、私たちが、からだの命が何を意味するのかを知っているなら、他の兄弟たちを尊び、集会の中で命に触れ、助けを受けることを学ぶでしょう。

在職青年編

あなたはキリストのからだの健康な機能する肢体となることを学んでください。そのために自分の特異性、選り好みなどの偏りから救われる必要があります。例えばあなたはとても神経質な人で、人から責められることを極端に恐れます。その結果、あなたの仕事の仕方は、「失敗しない」ことを目標とします。しかし、このような仕事の仕方は、あなたがビジネス・ライフで成功することを妨げます。なぜなら、ビジネスの成功は重点を捉え、ヒットするかどうかにかかっており、細かい点で失敗するかどうかは付随的な問題であるからです。一般的に言うと、日本人はこのような傾向があり、これが現在の日本人のビジネス上の失敗の大きな原因となっています。

また、あなたは個人主義から解放される必要があります。特異性があなたの能力を制限しているだけでなく、個人主義もあなたの能力や成功を妨げています。個人主義の人は、プロジェクトが成功するとその理由のほとんどは自分にあると考えます。また失敗すると、その理由のほとんどが他人にあると考えます。物事を客観的に観る力と他人を尊重する能力に欠けています。

召会生活の中で、取り組むことを学び、特異性や個人主義から救われることができれば、会社においてプロジェクト・メンバーと共に正しく協力し合って仕事をするすることができます。このように見えていくと、召会生活の中での奉仕における学びは、あなたのビジネス・ライフの成功のために重要なコンピテンシー(成功のための能力・特性)を養うことができます。ハレルヤ！召会生活はあなたの人間性を豊かにし、あなたの成功のための各種の能力を引き上げることができるのです。

#533 祈り—その意義

1. とわのいのち、まじわりを、
霊のまじわり、霊もたらす。
2. 神聖ないのち、分与されて、
主の霊わが霊、ともに生く。
3. 交流もたらす、霊のいのち、
めぐみ得さす、霊の交りゆう。
4. いのちの大能、交流得させ、
霊の交流には、ひかりあり。
5. 血のきよめは、交流たもち、
内面のあぶら、交流得さす。
6. 十字架通して、交流ふかめ、
霊の運行にて、交流、更新す。
7. 交流にてわれ、自由はなれ、
交流にてわれ、かみに入る。

#533 里面生命的各方面—生命的交通

1. 永远生命带来，生命的交通；
在灵里的交通，使灵来推动。
2. 永远生命赐给，神圣的交通；
如此主灵与我，灵里同行动。
3. 乃是灵里生命，带来这交通；
在灵里的交通，使我蒙恩宠。
4. 藉着生命大能，能正确交通；
在灵里的交通，带我到光中。
5. 藉血外面洗净，交通得维持；
藉膏里面涂抹，交通能充实。
6. 藉着十架工作，交通得加深；
藉着圣灵运行，交通得更新。
7. 这一生命交通，使我脱自己；
这一生命交通，带我进神里。

Hymns,#737

Various Aspects of the Inner Life

- The Fellowship of Life

1. Life eternal brings us Fellowship of life,
Fellowship in Spirit, Saving us from strife.
2. Life eternal give us Fellowship divine;
Thus the Lord as Spirit May with us combine.
3. It is life in Spirit Brings this fellowship;
Fellowship in Spirit Doth with grace equip.
4. We, by life's enabling, Fellowship aright;
Fellowship in Spirit Brings us into light.
5. By the outward cleansing, Fellowship we keep;
Inwardly anointed, Fellowship we reap.
6. Fellowship is deepened Thru the cross of death;
Fellowship is lifted By the Spirit's breath.
7. Fellowship will free us From our sinful self;
Fellowship will bring us Into God Himself.

補充本 310

過去二十世紀とおし、千万の貴ちようないのち、
こころのたから、高貴な地位、
かがやかしい前途、
主—イエースに、「無駄づ—かい」されてきた。
主を愛すものに、主は愛らしく、
すべてさ—さぐ、さぐにふさわしいかた。
主にそそいだのは、無駄でない、
香—ばしいあかし、甘き主 あかしす
主にそそいだのは、無駄でない、
香—ばしいあかし、甘き主 あかしす

補充本, #337

已过二十世纪以来，千千万万宝贵的性命，
心爱的奇珍、崇高的地位
以及灿烂的前途，
都曾“枉费”在主耶稣身上。
对这些爱主的人，祂是全然可爱，
祂是全然可爱，配得我们献上一切。
我们浇在主身上的 不是枉费，
乃是馨香的见证，见证祂的甘甜。
我们浇在主身上的 不是枉费，
乃是馨香的见证，见证祂的甘甜。